

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ワオ・コーポレーション

コード番号 9730 URL <http://www.wao-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 社長執行役員 (氏名) 西澤 昭男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長執行役員 (氏名) 大西 雄三

TEL 06-6377-7971

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,364	△1.2	447	24.3	470	30.4	257	—
23年3月期第3四半期	12,521	0.2	360	52.2	360	93.8	△297	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 256百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △298百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	31.59	—
23年3月期第3四半期	△36.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	9,687	2,695	27.8	330.24
23年3月期	10,030	2,488	24.8	304.82

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,695百万円 23年3月期 2,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	3.00	—		
24年3月期(予想)				0.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,750	0.2	420	24.1	440	32.3	220	—	26.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	8,600,000 株	23年3月期	8,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	436,828 株	23年3月期	436,828 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	8,163,172 株	23年3月期3Q	8,163,247 株

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
5. 補足情報 .....	8
(1) 主要な経営指標等の推移 .....	8
(2) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が進むなか、個人消費は回復基調にあるものの、一方で電力供給や雇用・所得環境について厳しい状況が続いており、今後の景気回復は先行き不透明な状況となっております。

当教育業界では、少子化や将来の市場を見据えた業務提携や資本提携など業界再編が進んでおります。また、各社がそれぞれ自社の強みを活かした商品開発を行うことで他社との差別化を図っており、厳しい市場獲得競争がここ数年継続しております。

このような環境のもと、当社グループでは主たる学習塾部門におきまして、地域を絞り込み、集合型教室「能開センター」及びフランチャイズ展開を含む「個別指導Axis(アクシス)」の新規開校、既存校の改装並びに人的体制の強化など、収益基盤の強化を進めてまいりました。従来に引き続き「能開センター」では授業品質の徹底管理及び商品ラインナップの見直しに、「個別指導Axis」では学習プラン提案力の向上などお客様一人ひとりのニーズへの対応の強化に、「ワオ!の家庭教師」では各県の「能開センター」「個別指導Axis」などの教室との相乗効果を図ることに注力してまいりました。なお、期首からの出校数は、直営校5校、フランチャイズ校5校の合計10校となりました。

また、当社の持つ良質な教育コンテンツをより多くのお客様に効率的に提供するため、授業映像を活用した現行の「大学受験映像講座『マイ速』」に続く、小中学生向け映像学習コンテンツの開発を進めており、この春より順次リリースしております。同時に、次代の教育を見据えたeラーニング事業の一環として、インターネットを介した「ワオ!のオンライン家庭教師」、「スタッド学習教室」のスマールステップ教材とデジタルペンによる在宅学習システム「ワオスタディー」などの商品開発や集客にも積極的に取り組んでまいりました。他方、旧子会社が手掛けていた、広報物の企画制作、教育専門のITソリューション事業、eラーニングの開発販売、デジタルコンテンツの企画制作につきましては、学習塾部門との連携をより密にし業容拡大を図ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高123億64百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益4億47百万円(前年同期比24.3%増)、経常利益4億70百万円(前年同期比30.4%増)、四半期純利益2億57百万円(前年同期は四半期純損失2億97百万円)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ①教育事業

当社グループにおける教育事業は、幼児から高校生及び社会人を対象としており、当社が運営する「能開センター」、「個別指導Axis(アクシス)」、「ワオ!の家庭教師」、「WAO高等学院」、フランチャイズ方式の「スタッド学習教室」及び在シンガポール現地法人が運営する「WAOシンガポール・オーチャード校」から構成されております。

当事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は117億円(前年同期比0.7%減)、セグメント利益は12億48百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

#### ②その他の事業

当社では、その他の事業として、印刷物等の企画制作、文教ソリューション事業及びエンターテインメント事業を主に行っております。これらは、当社による連結子会社3社の吸収合併により当該連結子会社から継承した事業であります。また、昭和アニメーション有限責任事業組合では、アニメーション映画の製作及び興行を行っております。

当事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は、6億63百万円(前年同期比10.6%減)、セグメント損失は46百万円(前年同期はセグメント損失94百万円)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産・負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結累計期間末の総資産は96億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して、3億43百万円(3.4%)の減少となりました。その主な要因は、商品及び製品等たな卸資産が1億21百万円(42.8%)減少したこと、有形固定資産及び無形固定資産が1億57百万円(2.9%)減少したこと、差入保証金が1億21百万円(8.6%)減少したこと、繰延税金資産が2億5百万円(51.6%)減少した一方で、現金及び預金が1億28百万円(8.7%)増加したこと、受取手形及び売掛金が2億13百万円(43.8%)増加したことなどであります。

負債合計は69億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して、5億51百万円(7.3%)の減少となりました。その主な要因は、長期・短期借入金及び社債が3億23百万円(7.0%)減少したこと、長短未払金が2億6百万円(25.4%)減少したこと、未払法人税等が1億18百万円(66.1%)減少した一方で、前受授業料等収入が1億56百万円(136.1%)増加したことなどであります。

純資産は26億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億7百万円(8.3%)の増加となりました。その主な要因は、四半期純利益2億57百万円を計上した一方で、配当金の支払いを48百万円行ったことなどであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、当第3四半期連結累計期間の業績がほぼ予想通りに推移していることから、前回発表の通期業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

① 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

② 当社は、平成23年12月20日開催の取締役会において、当社の代表取締役会長兼社長である西澤昭男によるMB Oの一環として行われる株式会社NAホールディングス(西澤昭男が発行済株式の全てを所有)による当社株式の公開買付けに賛同することを決議いたしました。

なお、公開買付けの概要は以下のとおりであります。

- |                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| (1) 公開買付者         | : 株式会社NAホールディングス            |
| (2) 対象者           | : 株式会社ワオ・コーポレーション           |
| (3) 買付け等に係る株券等の種類 | : 普通株式                      |
| (4) 買付予定株式数       | : 8,163,200株                |
| (5) 買付下限株式数       | : 6,384,454株                |
| (6) 買付け等の期間       | : 平成23年12月21日から平成24年2月21日まで |
| (7) 買付け等の価格       | : 1株につき245円                 |

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,471,966	1,600,587
受取手形及び売掛金	485,997	699,102
商品及び製品	231,169	54,973
仕掛品	25,704	80,794
原材料及び貯蔵品	27,064	26,707
その他	445,171	335,922
貸倒引当金	△29,601	△34,131
流動資産合計	2,657,472	2,763,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,615,153	1,556,345
土地	3,325,739	3,325,739
器具備品(純額)	264,070	233,235
その他(純額)	36,771	8,582
有形固定資産合計	5,241,735	5,123,902
無形固定資産	264,639	224,883
投資その他の資産		
差入保証金	1,414,732	1,293,176
その他	465,224	284,067
貸倒引当金	△12,819	△2,755
投資その他の資産合計	1,867,136	1,574,488
固定資産合計	7,373,511	6,923,274
資産合計	10,030,983	9,687,231
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,600	80,265
短期借入金	1,641,669	1,850,000
1年内返済予定の長期借入金	888,998	886,664
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	179,071	60,665
賞与引当金	207,140	33,126
校閉鎖損失引当金	9,488	4,635
資産除去債務	34,716	17,864
その他	1,261,491	1,359,861
流動負債合計	4,339,175	4,353,083
固定負債		
社債	150,000	90,000
長期借入金	1,900,002	1,431,004

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
退職給付引当金	383,466	412,391
資産除去債務	439,839	448,493
その他	330,187	256,413
固定負債合計	3,203,496	2,638,302
負債合計	7,542,671	6,991,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,146,375	1,146,375
資本剰余金	1,009,110	1,009,110
利益剰余金	425,892	634,798
自己株式	△92,025	△92,025
株主資本合計	2,489,352	2,698,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	537	101
為替換算調整勘定	△1,577	△2,513
その他の包括利益累計額合計	△1,039	△2,412
純資産合計	2,488,312	2,695,845
負債純資産合計	10,030,983	9,687,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,521,418	12,364,918
営業費用	9,121,529	9,054,917
営業総利益	3,399,888	3,310,001
販売費及び一般管理費	3,039,632	2,862,320
営業利益	360,255	447,680
営業外収益		
受取利息	742	595
受取配当金	175	197
持分法による投資利益	13,957	55,249
受取手数料	6,142	5,637
保険配当金	16,666	2,415
その他	11,099	8,415
営業外収益合計	48,784	72,510
営業外費用		
支払利息	48,060	48,982
その他	351	885
営業外費用合計	48,412	49,867
経常利益	360,628	470,323
特別利益		
移転補償金	13,517	—
校譲渡益	—	7,402
その他	550	3,875
特別利益合計	14,068	11,278
特別損失		
固定資産売却損	16,197	—
固定資産除却損	3,067	2,063
減損損失	19,542	—
校閉鎖損失	22,177	14,748
投資有価証券売却損	—	872
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	330,249	—
出資金評価損	17,690	—
その他	3,880	—
特別損失合計	412,805	17,684
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,109	463,916
法人税、住民税及び事業税	86,305	59,453
法人税等調整額	173,516	146,577
法人税等合計	259,821	206,031
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△297,930	257,885
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△297,930	257,885

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△297,930	257,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△417	△435
為替換算調整勘定	△186	△936
その他の包括利益合計	△604	△1,372
四半期包括利益	△298,534	256,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△298,534	256,512
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(千円) (注) 2
	教育事業 (千円)	その他の事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客に対する売上高	11,778,983	742,435	12,521,418	—	12,521,418
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,327	183,399	191,726	△191,726	—
計	11,787,310	925,835	12,713,145	△191,726	12,521,418
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	1,339,730	△94,880	1,244,850	△884,594	360,255

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△884,594千円には、セグメント間消去22,377千円及び各報告セグメントに配分されない全社費用△906,971千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(千円) (注) 2
	教育事業 (千円)	その他の事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客に対する売上高	11,700,980	663,937	12,364,918	—	12,364,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,700,980	663,937	12,364,918	—	12,364,918
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	1,248,133	△46,499	1,201,634	△753,953	447,680

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△753,953千円には、セグメント間消去3,779千円及び各報告セグメントに配分されない全社費用△757,732千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## (1) 主要な経営指標等の推移

期次	前第3四半期連結 累計期間	当第3四半期連結 累計期間	前連結会計年度
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年12月31日	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
売上高(千円)	12,521,418	12,364,918	16,710,472
経常利益(千円)	360,628	470,323	332,696
四半期純利益又は四半期 (当期)純損失(△) (千円)	△297,930	257,885	△396,388
四半期包括利益又は包括利 益(千円)	△298,534	256,512	△397,315
純資産額(千円)	2,587,092	2,695,845	2,488,312
総資産額(千円)	9,782,151	9,687,231	10,030,983
1株当たり四半期純利益金 額又は1株当たり四半期 (当期)純損失金額(△) (円)	△36.50	31.59	△48.56
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率(%)	26.4	27.8	24.8

期次	前第3四半期連結 会計期間	前第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	16.74	10.06

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期(当期)純損失が計上されているため記載しておりません。

3. 前第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理をしております。

## (2) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは、教育活動を主たる事業としているため、生産、受注はありません。販売の状況については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 連結経営成績に関する定性的情報」に含めて記載しております。